



ゴルフのスポーツモデル、新型「ゴルフ GTI」発売

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長:梅野 勉)は、フォルクスワーゲンの人気車種「ゴルフ」のスポーツモデルである新型「ゴルフ GTI」を、6月4日(土)より全国のフォルクスワーゲン正規ディーラーにて発売します。

5世代目となるこの新型ゴルフGTIは、歴代のGTIの中でも最強のパフォーマンスを持つGTIに進化しました。「GTI is back.」というキャッチコピーにあるとおり、初代ゴルフGTIのコンセプトである「スポーツ性と快適性の両立」を継承し、200馬力を発生する新開発のターボチャージャー付き2.0L 直噴エンジン、変速時のトルクの途切れがない革新的なギアボックスであるDSG[®]、そして専用のシャシーなどの最新のテクノロジーを多数採用。さらにノーマルのゴルフと差別化されたアグレッシブなフロントデザイン(GTI初)、専用ステアリングホイールや、専用スポーツシートなど、インテリアにもスポーティな走りを予感させるGTI専用アイテムを数多く取り入れ、GTIの走りのパフォーマンスを際立たせています。

新型「ゴルフGTI」の価格(税込み)は、6速マニュアルトランスミッション仕様が3,255,000円、6速DSG[®]仕様が3,360,000円です。また、「ゴルフ GTI デビューフェア」を6月4日(土)、5日(日)に開催いたします。

1976年、欧州で5000台の特別仕様車として登場した初代ゴルフGTIは、コンパクトで若々しいスタイリングのボディに高性能なエンジンと、強化されたサスペンションやブレーキなどを採用。高い走行性能が与えられたと同時に乗員全員が快適に移動できるという実用性も併せ持っていました。そのパフォーマンスは、アウトバーンにおけるそれまでの階級制度を打ち破り「民主化」をもたらしたと言われ、シリーズ生産後も人気は続きのちに「GTI神話」として語り継がれるようになりました。欧州で高い認知度を誇る“GTI”は、もはやひとつの“ブランド”であり、デビュー以来約30年間で世界で158万台、日本においても1985年からの20年間で約2万6千台が販売されました。

ゴルフ GTI の主要装備		
車両の仕様	FF、右ハンドル、4ドア	
車両型式	GH-1KAXX	
主要諸元	エンジン (2.0 T-FSI)	直列4気筒DOHCインタークーラー付ターボチャージャー(4バルブ) 1,984cc, 147kW(200PS)/280Nm(28.6kgm)
	トランスミッション	6速マニュアルトランスミッション、6速DSG [®]
主要装備	視界	ガスディスチャージヘッドランプ&ヘッドランプウォッシャー
	メーター周り	GTI専用メータークラスター
	操作性	GTIロゴプレート付専用レザー3本スポークステアリングホイール
	シート・内装	専用フロントスポーツシート、レザー&アルミシフトノブ
	足回り	225/45R17タイヤ+7.5Jx17アルミホイール
ボディカラー	全4色	キャンディホワイト、トルネードレッド
		ブラックマジックパールエフェクト、リフレックスシルバーマタリック
シートカラー	全1色	アンスラサイト

パドルシフトは2005年秋以降導入予定

【新型ゴルフGTIの特徴】

■ エモーショナルでダイナミックな印象を与える GTI 史上初の専用フロントデザイン

新型ゴルフGTIには、初めて専用フロントデザインが与えられました。専用ラジエーターグリルにはハニカム構造が採用され、それをU字型に囲むように初代GTIを彷彿させる赤いフレームがアクセントを与えています。さらにラジエーターグリルからバンパーのセンターエアインテークまでを、ブラックアウトすることで一体化させ、通常のゴルフにはないエモーショナルでダイナミックなフロントデザインを採用しました。

■ パワフルな走りを実現する高出力・低燃費の新開発ターボ付き 2.0 T-FSI エンジン採用

エンジンは高性能と経済性が特徴の2.0Lの直噴エンジンFSI[®]をベースにターボ化した2.0 T-FSIを搭載。147kW(200ps) / 280Nm(28.6kgm)というターボエンジンならではのパフォーマンスと、1,800~5,000回転で最大トルクを発生する非常にフラットなトルク特性を持ちながら、13.0km/L(6速M/T)、12.6km/L(6速DSG[®])という低燃費を実現。EU4の低排出ガス規制も適合しています。

■ GTIのエンジンパワーを余すところなく発揮させる2種類のトランスミッション

トランスミッションは、ドライバーが自在に操ることができる6速マニュアルトランスミッション(M/T)と、フォルクスワーゲンが開発した革新的な次世代トランスミッションである6速DSG[®]です。DSG[®]は、マニュアルギアボックスならではの優れた動力伝達効率をもち、ダイレクトなシフトフィールと、オートマチックギアボックスならではの扱いやすさと快適性を、高いレベルで両立しています。構造的には2組のクラッチとギアセットを並列に組み込み、クラッチ操作やギアシフトを電子制御化したものです。そのためわずか100分の3~4秒という素早い変速が可能となり、変速時にトルクの中断がないスムーズな走りを実現します。また燃料消費に関しても、ターボチャージャー付でありながら、ゴルフの2.0L FSI[®] 6速AT搭載モデル(12.2km/L)をも上回る低燃費(12.6km/L)を実現しました。

■ GTI専用スポーツサスペンションがパワフルながらしなやかな乗り心地を実現

ゴルフで高い評価を得ているフロントのマクファーソンストラットとリアの4リンクをベースに、通常より25mmローダウンされGTI専用チューニングされたスポーツサスペンションは、スプリングやダンパーを固め、リヤスタビライザーの剛性も20%アップさせています。さらに、17インチの専用アルミホイールと16インチにサイズアップされたブレーキシステムを採用。最高速235km/h(6速M/T)という高速でのスタビリティの高さと、回頭性に優れたニュートラルなハンドリングの両立を目指したシャシーで、GTIの名前に相応しいスポーティで、快適な乗り心地を実現します。

■ スポーティさとダイナミックさを演出するGTIを彩る数々の専用インテリア

GTI専用のスポーツシートには、初代GTIを彷彿させる赤と白のラインが織り成すチェックのファブリックパターンが採用されています。さらに専用のメータークラスター、アルミのGTIロゴプレート付専用レザー3本スポークステアリングホイール、アルミペダルクラスターや、ブラックルーフライナーなどがGTIを他のゴルフと差別化し、インテリアでもGTIのスポーティさを表現しています。オプションとしては、レザーシート、マルチメディアステーションとチルト機構付電動ガラスライディングルーフを設定しています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 広報部

製品広報 安達 tel. 03-5575-7382、相澤 tel. 03-5575-7394 e-mail: vw-pr@vgj.co.jp

<http://www.volkswagen-press.jp/> (プレス専用サイト:未登録の方は下記登録用アドレスからご登録ください)

http://www.volkswagen-press.jp/new_registration/

お客様お問い合わせ先 フォルクスワーゲン カスタマーセンター tel. 0070-800-551133